



堺フェニックスロータリークラブ

D2640 Sakai Phoenix Rotary Club

四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

平原 祥彰

会長

京谷 知明

幹事

尾羽根 伸幸

会報委員長

今野 華

クラブ情報

〒590-0073
大阪府堺市堺区南向陽町2-2-25
ホテル第一堺

TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991

<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

例会日：毎週木曜日 18:30～
例会場：ホテル第一堺

第515回例会

通巻 508 号

平成 20 年 3 月 6 日

2007～2008年度No. 31 号

本日の例会

- ◆ソング『君が代』『奉仕の理想』
- ◆お客様紹介 ◆会長の時間 ◆各種お祝い
- ◆お食事 ◆出席報告 ◆幹事報告
- ◆委員会報告 ◆SAA報告
- 卓 話『最近の交通事故状況及び安全指導の
ワンポイントアドバイスについて』
堺北警察署 交通課
課長代理 西納 均 様

次回の例会予告(第516例会)

- 卓 話『税と取り巻く環境について』
堺税務署長 岡本重正 様



(堺市ホームページより引用)



堺 13RC 寄贈の仁徳天皇陵案内板

3 月度各種お祝い

- ★会員誕生日 周防君子会員
- ★家族誕生日 片木益子様 楠昭乗様
坂口恵美様 尾羽根君子様
宅 かずみ様
- ★会員記念日 楠玲子会員 米田真理子会員
吉川美幸会員
- ★創業記念日 岡本勝士会員 三村文男会員
周防君子会員



2007-08年度国際ロータリーテーマ
ROTARY SHARES

ウィルフリッド J. ウィルキンソン
2007-08年度国際ロータリー会長

例会(第514回例会)の記録

……2月28日……

[点 鐘]

[唱 和] ROTARY SHARES

ロータリーは分かちあいの心

お客様のご紹介

堺市歴史文化都市推進室
米山奨学生

白神典之 様
李 璠 様

会長の時間

会長 京谷知明



皆さん、こんばんは。
早速、本日のお客様をご紹介致しましょう。堺市 市長公室歴史文化都市推進室 主査 白神典

之様です。

白神様には本日の卓話をお願いしております。白神先生、後程宜しくお願い致します。

そして、当クラブ、米山奨学生の李 璠さんです。ようこそお越し下さいました。当クラブの例会を、どうぞお楽しみ下さい。

さて、4月12日(土)・13日(日)に、和歌山県民文化会館にて地区大会が行われます。

クラブから送迎バスも出る予定ですので、皆さんご出席下さいませようお願い申し上げます。

そして、先程ご紹介させて頂きました白神様は、当クラブの周防会員の娘婿にあたられるとお聞きしました。

本日は『堺から世界遺産へ』をテーマに、世界遺産登録に向けての様々な取り組みについて、お話しを聞かせて頂けるということで、大変興味深く、楽しみにしております。

では皆さん、私たちが誇る堺市と世界遺産について学びながら、本日も例会を楽しみましょう。

幹事報告

幹事 尾羽根伸幸

☑ 福井フェニックスRC15周年記念式典出欠ついて

出席報告 SAA

会 員 総 数	22名
本日の出席	12名
(内出席率計算会員)	12名
本日の出席率	60%
修正出席率 (2/7)	75%



ニコニコ報告

白神典之様、本日はお忙しい中、当クラブの卓話に起こし下さり、誠にありがとうございます。堺の歴史や文化について勉強させていただきます。 京谷知明会員
白神様、本日は卓話宜しくお祈いします。 尾羽根伸幸会員
白神様、今日はありがとうございます。 三村文男会員
本日の白神様の卓話をととても楽しみにしています。よろしくお祈い致します。 今野華会員
白神様、本日は卓話有難うございます。尾羽根幹事、上橋様先日は大変お手数おかけして有難うございました。 石田得子会員
白神先生、今日の卓話を楽しみにしていました。世界遺産の実現にご指導下さい。 中野清会員
今日は私の身内の白神君に卓話をお願い致しました。世界遺産のお話期待しております。どうぞよろしく。 周防君子会員

7件 合計 ￥ 31,000
 累計 ￥ 1,392,000



内川・土居川 美化活動

3月9日(日) A.M.9:30



ザビエル公園前集合

社会奉仕委員会

卓話

堺から世界遺産へ



堺市
堺市歴史文化都市推進室

白神典之様

仁徳御陵をはじめとする百舌鳥古墳群を世界遺産に登録する堺市の取り組みについてお話しいたします。

世界遺産といえますとピラミッド、アンコールワット、バッキンガム宮殿、マチュピチュなどが有名です。日本では法隆寺、姫路城などがあります。これらは文化遺産といわれるもので、他に屋久島、白神山地などの自然遺産、両方を兼ねた複合遺産があります。昨年の夏の時点で世界遺産の数は 851 件にのぼり、飽和状態ともいわれています。新規の登録はかなり厳しくなっている現状です。

日本は平成 4 年からこの条約に参加をしています。昨年度より、地方自治体から文化遺産候補を提案する制度ができて、堺市は昨年 9 月に大阪府・羽曳野市・藤井寺市とともに、百舌鳥・古市古墳群を世界遺産候補とするように文化庁へ提案を行いました。現在、文化庁では全国から寄せられた提案を検討されているところです。

堺市が仁徳御陵などの世界遺産を目指す目的は、堺市が誇る仁徳御陵をはじめとする百舌鳥古墳群を周辺環境とともに末永く保存・継承していくということにあります。1600 年から 1500 年前に造られたこれらの古墳群をよりよいかたちで後世に伝えていこうというものです。木原市長も力をいれており、職員一丸となって登録へ向けた取り組みを進めているところです。

仁徳御陵をはじめとする百舌鳥古墳群の価値は、古墳時代を代表する「最盛期の古墳」が集まっているところにあります。また、当時の古墳の特徴は、絶対的な王権を背景に造られたピラミッドや始皇帝陵とは違って、同時期に大きな古墳がたくさん造られていること、すなわち各地の王様がお墓の大きさを競い合っていたようにみうけられることです。仁徳天皇陵はお山の部分が長さ 486m、全体の長さが 840m もあります。応神天皇陵は 425m、

履中天皇陵は 360m あります。同時代の岡山には造山古墳という 360m の古墳があり、このほか宮崎県など各地に大きな古墳が残っています。さらに鍵穴の形をした前方後円墳、円墳、方墳など形の多様さも特徴といえます。この古墳群は日本にかつてこのような独特な文化があったことの証として貴重であります。また、古墳が巨大化した 5 世紀は鉄器の時代ともいえます。朝鮮半島から多くの鉄素材が供給され土木工事が進むなど、東アジアの交流もありました。

世界遺産になれば住民の皆さん方にとって何かよいことがあるのかと申しますと、歴史遺産を活かしたまちづくりが進むことにあります。さらに、堺の誇りである御陵をはじめとする古墳群が世界遺産となれば市民の誇りとしてさらに高いものともなりましょう。

その反面、周辺環境をよくするためには規制というものが発生いたします。古墳周囲の環境を守るためにふさわしくない建物は一定規制していかなければなりません。例えば色や形が調和しないもの、高いものは避けなければならないこともあるかと思えます。当然今お住まいの方々の生活といったものは尊重していかなければいけないことは充分承知しています。しかし、当該地域の方々には少しご辛抱いただくようなことが出てくるかもしれません。ご理解を頂くためには、地元へ出向きその趣旨などをご説明させていただく機会をつくることも必要と思っております。

また、御陵を文化財指定する必要があるのかどうかという問題がございます。ユネスコの規定では世界遺産の登録にあたってはその国の法律で確実に守られていなければならないことになっています。文化遺産を担当する文化庁はこの法律は文化財保護法であるとの立場をとっており、これまでに文化遺産として推薦し登録されたものはすべてこの文化財保護法の指定を受けています。古墳の場合には史跡ということになりますが、今回の提案では、ご陵墓については、すでに宮内庁によって厳重に保存管理がなされ、静安と尊厳が保持されるとともに、文化財的な意味における保全、保存に対しても配慮されていることから、改めて史跡という文化財指定の手続きは必要ないという提案をしたものであります。宮内庁の管理も法令によったものであり、ユネスコの規定に該当するものと考えています。

この世界遺産登録に反対との意見があるとお聞きすることがあります。多くはご陵墓の史跡指定に対して反対するというご意見ですが、これは今回の提案内容をお知らせする努力が足りないからであると思っております。提案内容をお知らせすることは大切なことであり、より一層情報発信に努めたいと考えています。

堺の誇りとする仁徳御陵をはじめとする百舌鳥古墳群をよりよいかたちで子々孫々に伝えていくために世界遺産登録は必要だと考えています。どうぞご理解とご協力を賜りまして、この輪の広がりにお力をお貸いいただきますようお願い申し上げます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

堺市ホームページ <http://www.city.sakai.osaka.jp/kofun/index.html> には世界遺産への取り組みが紹介されています。ぜひ、ご覧ください。楽しいですよ。

(広報委員会 岡本勝士)